

新しい生活様式を求めて

副校長 入部 和也

新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。現在、全国的にオミクロン株の新規感染者数が急速に増加しており、学校においても感染者が増加することが危惧されます。

報道にありますように、オミクロン株は感染力が強い反面、重症化リスクは低いようです。しかし、罹患者が低年齢層に増加していて、幼稚園、保育園、小学校といった教育施設での拡がりが多く報告されています。

小学生は感染しても重い症状になる人は少なく、多くが無症状か軽症で経過しているということですが、それだけに、知らない間に多数に、感染してしまうことに繋がってしまうリスクを負っています。

文部科学省の報告によりますと小学生の感染経路は「家庭内感染」の割合が最も高くなっています。引き続き、お子様の健康観察を行っていただき、発熱、頭痛、咳が出る、喉が痛いといった症状が出たら、無理をせず欠席し、医療機関を受診するようお願いいたします。

また、このウイルスが怖いのは、「3つの感染症」という側面があることです。第1の感染症は病気そのものです。第2の感染症は不安と恐れです。ウイルスに不安や恐れを感じ、ふりまわされてしまうことがあります。第3の感染症は嫌悪・偏見・差別です。感染者の詮索や誹謗中傷により、人と人との信頼関係が崩れてしまうことがあります。

今回の感染拡大は第6波になるそうですがピークはまだ見えていません。「近くまでウイルスがせまってきているかもしれない。」と思って、対策を続けていきたいです。

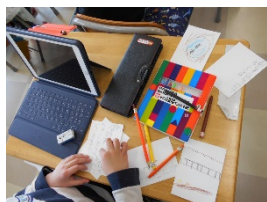
新型コロナウイルスと向き合うための新しい生活様式が引き続き求められています。人が集まる場所、食事をする場所、話す場所から感染が広がります。感染対策は今までしてきたことを続ける方向でよいそうです。基本的な対策である「三密を避ける」「マスクをする」「手洗い、うがいを徹底する」「こまめに換気をする」を継続しつつ、リスクを回避するために何ができるのか知恵を出し、その知恵を学校・保護者・地域全体で生かしていかなければいけないと思います。

状況は日々変わるので、何が起こるかわかりません。その中で可能な限りの感染予防対策を行いながら、子供たちを支える教育活動を工夫していきたいと思っています。今後とも本校の教育活動へのご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

1月 各学年の活動の様子

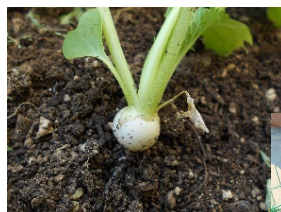
1年生 「ようこそ舞岡小学校へ」

生活科では、現在、新1年生のためになにかできないか考えています。新型コロナウイルスの影響で学校に招待することはできませんが、1年前を振り返り、「私は、学習が心配だったので学習のことを伝えたい。」「ぼくは給食が心配だったので給食のことを伝えたい。」と新1年生の気持ちを考えている姿は、もう2年生を見据えているようでした。



2年生 「秋からそだてるやさい」

夏野菜の栽培経験を生かし、「カブ」「ホウレンソウ」「コマツナ」の秋植え野菜の栽培に取り組みました。どれも種から育て、間引きの仕方や追肥のタイミングなどを調べながら、小さくかわいい野菜を収穫することができました。持ち帰った野菜をご家庭で調理していただき、おいしく食べることもできました。ご協力ありがとうございました。



3年生 「舞岡古民家見学」

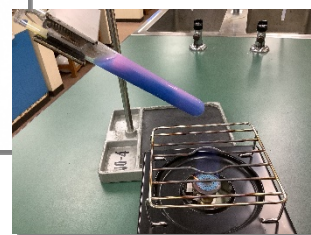
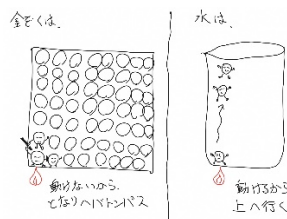
社会科で、昔と今の暮らしの違いや道具の変化の学習をしています。舞岡公園の小谷戸の里には古民家や水車があり、家のつくりや道具を説明してもらったり、昔の人の生活のくふうや知恵などを教えてもらいました。教科書などには載っていない物を、実際に見て、触れて、とてもいい経験になったようです。



4年生 「ものの温まり方」

理科では、金属・水・空気がどのように温まっていくかを実験を通して学習しています。予想したことを、どのように確かめていくか方法を考えたり、目に見えない事象をモデル図に表しながら考えたりしています。

示温インクではっきりと様子が観察できると「おお〜」と歓声が上がりました。注意深く観察することで、次の問いが生まれる姿も見られています。



5年生「バーチャル社会科見学」

社会科の自動車の学習では、教科書の学習に加えて、生産する工場や生産過程について学ぶことのできる、いすゞプラザのバーチャル社会科見学が行われました。いすゞプラザと舞岡小の教室をリモートでつなぎ、教室にいながら車体工場や組み立て工場の見学映像を見ました。

映像を見た後は、質疑応答の場があり、その場で疑問点を聞くことができたり、ミニクイズに答えたりと、通常の工場見学と同じように参加することができました。トラック一台を作るのにかかる時間を初めて知り驚いていました。



6年生「小学校最後の書初め」

1月12日、体育館で書初めをしました。書く言葉は、6年生の今の時期にふさわしい『将来の夢』。自分の将来を思い描きながら、堂々とした字で書くことを心がけました。一文字書く度に、自分の字をじっくり見つめ、心を込めて書く姿が見られました。



個別支援級「けん玉あそび」

4組では、休み時間のけん玉遊びが大人気です。田中先生や友だちのわざを見て、「すごい!」「わたしもやりたい!」と新しいわざにチャレンジしています。お互い褒め合ったり、わざを見せ合ったりして楽しく練習しながら、どんどん上手になっています!



専任より

110番通報について保護者の皆様にお知らせします。お子さんが、知らない人から声をかけられて不安になっているような場合、**すぐに迷わず110番にて警察に知らせてください**。警察からは、タイムラグなくすぐに動きたい、時間がたってから知らされても出来ることが少ないと言われていています。学校には、警察へのご連絡の後、是非お知らせ下さい。お子さんの様子を知り、今後の対策につなげます。

また神奈川県警の「ピーガルくん子ども安全メール」にスマホ等で登録すると、登録した地域の不審者情報や声かけ事案等の情報をスマホで受け取ることができます。「ピーガルくん子ども安全メール」で検索するとすぐにつながりますので、是非ご覧ください。